

2013 石和体協野球塾 コンセプト について

130918

初秋の候、皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より石和体協野球部に対しご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、石和体協野球塾おきましては、**スポ少**並びに**中学校野球部**の保護者各位より、“**現役引退選手に対し野球指導の継続を**”とのご相談ご要望を頂き発足より4年目を向える次第であります。このことは石和体協野球部の事業課題にある青少年育成事業の柱とし、**野球**底辺のレベル向上及び拡大は元より、**野球**を通じ**①両親、仲間等に感謝する心 ②相手に立ち向かう強い心**等を養うことを目的と考えておるところであります。そしてこれまでの活動に対し一定の評価を頂いておるところでもあります。また、昨今の非行等の若年層化など、様々な問題におきましても、スポーツを継続することは大いに意義の有るものと確信しております。

付きましては何かと力不足の面は有ろうかと存じますが、精一杯の指導を承って参りますので、趣旨ご理解の上、宜しく願い申し上げます。

【指導方針】

①技術面 【Mainn Theme】

⇒強く**“打つ”“投げる”“走る”**を目的に指導して参ります。またそのためにはどうするのか、実践的且つ、理論的に説明致します。**野球は回転運動が多く、より強力な回転が可能となる原理**を追求します。

《重点課題》【40m低投キャッチボールの徹底 6ヶ月間！】

* 押さえの効いた強い**送球**！【強いスピニングボールで送球できる！《一連の送球動作の中で**縫い目に指を掛ける**大切さ】

* **確率の高い捕球**！【グラブはボールの進行方向に対し**目より前で直角**に出す】

* **素早く正確な送球**！【グラブは即、送球する手の肩口《**投げる手に**》に！】【軸足(右投げは右足)は**目標に対し必ず直角**】

②メンタル面

⇒正に技術は日々の鍛錬により蓄積させるもので所謂、足し算の世界です。そして蓄積された技術を100%出し切るために最も大切なのが**メンタル**で有ります。そしてそれは掛け算の世界であり、メンタル面で**“ゼロ”**の状態では、いくら技術が高かろうと結果は当然、**“ゼロ”**となってしまおます。正しく、メンタルは**技術より大切**なものと言えるのです。そのために強く立ち向かう心も伝えて参ります(平常心の重要性)。体罰は決して有りません。然しながら、此方の気持ちを伝えるための叱咤激励はご容赦ください。

石和体協野球塾 田中 一満